

令和6年度 刈中・刈高同窓会総会 報告
 日 時 令和6年9月28日(土) 14:00～
 場 所 シャインズ 3階ホール 5階プラザ(懇親会)
 参加者総数 96名

1 事業報告(令和5年8月1日～令和6年7月31日)

令和4年 8月20日(月) 第69号同窓会年報発行
 9月1日(金) 同窓会役員会
 9月19日(土) 同窓会令和5年度総会
 (4年ぶりに講演・懇親会を開催)
 11月19日(日) 亀の子会会員の集い(総会)
 令和5年 6月12日(日) 関西亀の子会第39回総会

2 会計決算報告(令和5年8月1日～令和6年7月31日)

I 基本金の部

	収入額		¥29,751,599
	支出額		¥1,205,380
	残 額		¥28,546,219 (次年度繰越)
収入		支出	
前年度繰越金	¥29,261,355	事務費	¥0
入会金	¥390,000 1000円×390人	繰出金	¥0
雑収入	¥100,244 利息、寄付金	寄付金支出	¥1,205,380
合計	¥29,751,599	合計	¥1,205,380

寄付金は刈谷高校への寄付支出のみとし、同窓会の支出としては用いません。寄付金残額は次年度繰越金の内¥21,065,339で、基本金残額は¥7,480,880です。

II 経常費の部

	収入額		¥12,439,413
	支出額		¥2,509,524
	残 額		¥14,379,261(次年度繰越)
	(単年度収支)		¥1,939,848)
収入		支出	
前年度繰越金	¥12,439,413	振込用紙印刷代,人工芝事業	
入会金	¥1,560,000 4,000円×390名	会場費、お茶代	
繰入金	¥0	関東・関西支援金、役員派遣交通費等	
総会会費等	¥383,726	葉書・切手購入費	
寄付金	¥1,829,000 同窓会寄付金口座より(主に運営協力金)	役員会・理事会費	
その他の寄付、雑収入	¥676,646 その他の寄付金、預金利息、名簿販売	年報発送費	
合計	¥16,888,785	同窓会賞賞状と筆耕費、トロフィー	
支出		懸垂幕費用、同窓会主催後援会費	
事務費	¥123,220		
総会諸費	¥586,610		
支部会補助金	¥385,000		
慶弔費、通信費	¥0		
会合費	¥23,752		
年報費	¥1,138,987		
同窓会賞	¥251,955		
支援費	¥0		

渉外費

¥0

合計

¥2,509,524

以上の会計について、監事より監査を受け、正しく執行されていることを確認いただきました。

3 役員選出

会長 小川 耕示 (高32)
副会長 鈴木 小枝 (高27) 榊原 律子 (高29) 竹内 裕子 (高31)
小嶋 今興 (高33) 加藤 英樹 (高34) 富安 齊 (高36)
書記 村井 雄 (高30) 事務局 犬塚 章夫 (高31) 宮田 俊哉 (高32)
会計 新海 真規 (高21) 鈴木 勝博 (高27) *黒野竣太郎 (高59) 事務局
監事 兵藤 文男 (高26) 鬼頭 一浩 (高38)
顧問 加藤 一史 (校長) 市川 裕大 (高27) 面高 俊文 (高17)

事務局の会計担当が新しく着任しました。

4 その他

(1) 会則の変更について

来年4月、附属中学校が開校されるに当たり、同窓会の支援を中学校にもできるように会則の変更を提案し、参加者96名中95名の賛同をいただき下記のように変更が認められました。

なお、9月28日付けで執行されます。

【改正前】

第2条 本会は会員相互の親睦を図り、併せて母校との連絡を保ってその発展を期することを目的とする。

第3条 本会の会員は次の2種とする。

- (1) 正会員 ①刈谷中学校卒業生 ②刈谷高等学校卒業生
③両校卒業に準ずるもの
- (2) 特別会員 母校現職員及び旧級職員

【改正後】

第2条 本会は会員相互の親睦を図り、併せて母校(愛知県立刈谷高等学校附属中学校を含む)との連絡を保ってその発展を期することを目的とする。

第3条 本会の会員は次の2種とする。

- (1) 正会員 ①旧制刈谷中学校卒業生 ②刈谷高等学校卒業生
~~③両校卒業に準ずるもの~~
- (2) 特別会員 母校現職員及び旧級職員

【改正理由】

愛知県の「県立高校への併設型中高一貫教育制度の導入」により、令和7年度から「愛知県立刈谷高等学校附属中学校」が開校するにあたり、「母校」の解釈を明確にする必要があるため。また、旧制刈谷中学校と新設される刈谷附属中学校の区別を明確にするため。

(2) 同窓会の活動について

同窓会の活動として、「制服リサイクル」と「購買の再開」を提案しました。

ブレザーの新制服が始まって2年目となり、学生服・セーラー服を着用しているのは3年生のみとなりました。学生服は学校祭応援時に欠かせませんし、セーラー服を着てみたいという思いを持つ女生徒も少なからずあるようです。

また、購買はやはり在校生の利便性を考え再開できないかという意見があります。

いずれも予算が掛かることであるのでそれを同窓会から支出しても良いと決まりました。学校側そしてPTAの協力も仰ぐつもりです。

5 報告

令和5年度 同窓会賞該当者

「同窓会賞」(計5名)

- (1) スポーツまたは文化活動(11名)

① 放送部（5名）

- ・第69・70回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会（朗読部門）出場
- ・第46・47回全高等学校総合文化祭〈とうきょう大会・放送部門〉出場

② 陸上部（1名）

- ・全国高等学校総合体育大会陸上競技 400m障害 出場

③ 弓道部（3名）

- ・第41回全国高等学校弓道選抜大会 出場

④ エアロビクス（1名）

- ・第7回ジムナスティックアジアチャンピオンシップ女子個人優勝
- ・スズキワールドカップ女子個人優勝

⑤ 中高生情報コンテスト（1名）

- ・優秀賞（全国2位）

6 講演

演題 「卵ショックの危機を乗り越え新たな挑戦を続ける卵トップメーカーのビジョンとは」
講師 高34回 岩月 顕司 氏 三州食品株式会社代表取締役社長

7 懇親会

シャインズ5階プラザにて、来賓として亀の子会会長、関西亀の子会会長、そして当番回34回生109名を含む約120名で、昨年に引き続き懇親会を開催しました。

全体の会の後、引き続き34回生の学年懇親会が開かれました。

以上の報告について、ご質問等ございましたら同窓会事務局まで
刈谷高校同窓会事務局（刈谷高校内）

0566-21-3171